



定価一圓 郵費五錢 印刷代五錢 紙料五錢 印刷部 編輯部 發行部 電話 三六三〇

寄書

中村町會を觀る

（三）

元來町會又は縣會國會の委員といふ意味は各派代表の主義を以て進むべきもので如何なる少數黨と雖もその代表者を案配して以て町民否や國民の輿論を聞かなくてはならない、然して之れを多數黨で卒えて行くのは眞に淺會政治のモットーとする處である。然るに中村町會は此れに反して多數黨で少數黨を壓迫して横暴の限りを盡して行くけれども此等は全く議會政治に反したる行動にして一部議員の言論を壓迫し延いては幾多町民の輿論を無視したるものにして多數黨の取りたる最も拙劣なる手段として一般町民より忌憚せらるゝは勿論のことである、要するに徒らに黨勢擴張のみ重きを置いて町政を輕視したるはその重きをなすものにして此等の非難は一に伏見總裁の責任を免るゝことは出

來まい、實際今回の町會に於て三日間の調査期日を與へよと絶叫せし宗像以下三名の獅子吼は慥かに町民に大なる反響を與へた吾々傍聽人としても議員としても此の場合問ふべき問題である、而して町民一般不快の感に打たれ怨嗟の的となるのも無理のない事である、今回幾多の次點を發見せられ異議の申請となつて表はれたるのも當然の歸結と云ふてよからう、須らく町會議員は一萬五千町民の代表者である諸君の行動如何は一に此の町民の禍福に關係するものである、輕舉暴動は謹むとらいたい、殊に近來の世相を見よ或は教養の減俸或は納稅延期或は失業等問題等不景氣の波は際限なく吾等を襲ふて來る最も直接に影響を及ぼす町稅賦課額の如きは慎重に審議を進め一般町民の負擔の輕減を計り且つ平衡を失せざらしめざることを眞に町議の責任ではないか、然るに吾が中村の町議諸君の中では先づして自己の賦課額を減額し

てゐるその理由は如何にせよ大に考慮すべき問題だらう、最に或る種の利權を以て買収せられたる變節議員の顔は餘りにも悲惨であつたことは此の日の特筆すべき一つの出來ごとであつた、そして議員の亂闘を見たときは成理議員の中には自己の利益のためには町民の迷惑などは眼中になく買収議員の肩書などは平凡な議員もあるかと思ふと中村町會議員も情けなくなつて來る荷も議員諸君よ自己の行動は町民を土台として出發してもらいたい而して寸時も町民の安寧幸福の増進を忘れなくてはならない (終)

常磐文藝

きりぎりす 茨涼香

どこから 流れまへりしか 我が寢屋の 窓邊に 朝露くみつ きりぎりす 細針金の

眼鏡 蓄音器 トキハヤ 平町二丁目

セメント 壁用材料 コールタール ベンキ塗料 板ガラス 磐城セメント株式會社 代理店 西村屋藥舖 平町二丁目(電三)

節約費消 品質家庭染料 みやこ染 平町一丁目 特約店 大平屋藥店 電六四二番

原齒科醫院 平町土橋通り電話三一三番

お醬油はヤマフル 醬油味噌 たひら正宗 鯉節食料品 鹽屋 山崎合名會社 福島縣平町 電話(營業部)一〇番 (製造工場)二七番

實用冷庫的貯藏 特價提供 (便輕價安) 冷庫の寸法 小型 大型 間口一尺二寸 間口一尺五寸 奥行一尺 奥行一尺二寸 高サ九寸 高サ一尺一寸 (定價五圓半錢) (定價七圓半錢)

久能木式石油コンロ 燃料經濟日本一 今が需要最好期 釜屋商店器物部 吉田藥舖

岡本氏の不渡問題後報

郷男の連帯不調で

更らに保證人物色

龍ヶ崎鐵道社長と

同郵便局長が保證を承諾

磐城炭礦糧食部請負岡本儀兵衛氏の不渡問題は既記の如く解決約定期限の去る十日に至るも一向にラチが明かぬ爲め更らに内郷村馬目酒造支配人渡邊育太郎、石城酒造組合書記中津一郎の兩氏が土浦に急行し十四日岡本氏と會見折衝せる結果岡本氏は商業道徳を厳守して必らず

一向に

ラチが明かぬ爲め更らに内郷村馬目酒造支配人渡邊育太郎、石城酒造組合書記中津一郎の兩氏が土浦に急行し十四日岡本氏と會見折衝せる結果岡本氏は商業道徳を厳守して必らず

同氏の

實弟同地郵便局長吉田秀太郎氏に連帯保證せしめ一先づ同問題を解決し度しと誠意を披歴せる爲め前記二名の交渉委員は岡本氏の提言に基き保證人兩氏の財産を調査せるに多少不安の嫌ひある爲め保證人を三名と爲すべく交渉を重ね他の一名を目下物色中であるといふ

支拂ひ

を全ふすべく言明し自己所有に係る埋立地に四萬五千圓の抵當を設定して残る半額四萬五千

平驛便所の天井から

飛び降りた一名の怪漢

ノミを以つて脅迫す

婦人客がビツクリ仰天

本日午後二時頃年の頃廿一才の婦人(名を秘す)が平驛の婦人便所に這入つた所天井から印袴天を着た四十二三才位な怪漢が飛び降り何事か騒がんとした爲め婦人は眞ッ青になつて駆け出した所怪漢も何れへか逃走し去つた、婦人の申立てによれば大工道具のノミを懐中から出して脅迫せる由に

吐血し惨死

自動車の助手

平町尼子自動車部運轉助手永山武雄(三)は昨日午後六時頃渡邊陸夫運轉の自動車に乗り四倉より平町へ向ふ途中草野驛にてキャブレターに水を注入中疾走し來つた早川自動車部運轉手遠藤安次運轉の自動車にはね飛ばされ地上にたゞきつければ鼻口より吐血して惨死した

途中草野驛にてキャブレターに水を注入中疾走し來つた早川自動車部運轉手遠藤安次運轉の自動車にはね飛ばされ地上にたゞきつければ鼻口より吐血して惨死した

縣下都市對抗に

再び平庭球優勝

試合終了後奥津君語る

郡下庭球協會主催第二回縣下都市(福島、若松、郡山)對抗庭球大會は昨十七日午前八時より郡山日東紡コートで開催優勝旗は左記スコアに依り再び平軍の手に歸した因に試合終了後平軍の奥津君は語る

「勝ちました、辛うじて勝ちました、鐵道省の河部君が休戦で歸省してゐるので當然メヌバーに加へました勝福島と若松から苦情が出たので試合前からは面白くない形でしたので私共は河部君に退いてもらつて、その代りとして根本君を出したのでした。その根本君が練習不足の割りに非常なアタリを見せたので勝つ事が出来たやうなわけです」

- ▽第一回戦 若松 2 - 3 平
- ▽第二回戦 福島 1 - 4 平
- ▽第三回戦 平 4 - 1 郡山

平署納税組合

平署にては荒井署長が管理者となり署員全部の納税組合を組織し本日平町役場へ届出した

三才の幼女

裏手で溺死

平町月見町雜貨商海老根正壽六女昭子(三)は十七日午前八時頃同家裏手用水堀で水遊中溺死した

持參金付さの嫁を

仲人がマンマと騙す

他人の家を見せて

是れが婿殿の家だ

石城郡赤井村福島炭礦坑夫同郡大野大字戸田生れ佐藤安治(五)は同郡草野村大字馬目古市松太郎に對し同人の三女タケコ(三)を自分が仲人で福島炭礦の採炭係長の嫁に世話をすると稱し先づ婿の家を見せるとして松太郎を伴ひ福島炭礦に至り川島といふ坑長の家を見せ「これが婿の家だ女中は二名も使つて居る」と大風呂敷を敷き去るや三三百圓の持參金付き

後茨城縣警團の藝妓屋新六黒に前借千五百圓で住込み救世軍に投じて自由廢業を爲し東京にて女給等になつて轉々し平町に來つた所を捕へられたものであると

華道の人々

生花と盛花

熱心家の双壁と各流派の達技者華道の種子を初めて平地方に播いたのは奥山千賀子女史、流派から言へば古遠洲流であつた

小娘の窃盜

數件に亘つて

平町人事

石城郡警務村大字上湯長幸

△研一 中山平吉長男素平
△新川町七 巖谷泰智三男隆
△大町八 鈴木健司氏四男清茂
△結婚
△鎌田町五八 鐵道員菅野勇氏(二六)
△村木町四〇 小菅テロ(二六)

奥傳

人々

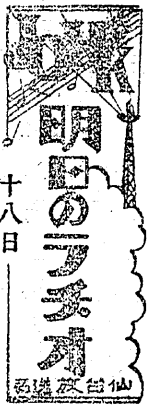
はその高弟であつた人々が、其の奥傳を現に同流の教授に當つて居るのは高橋龜松夫人、西九八重子小峯占師夫人の三氏であるが高橋夫人の斯道に對する熱心振りは非常なもので今では小原流盛花に傾注し態々家元大阪へまで出かけて行く、その盛花は嘗て平一爲師が東京より清野キヨ子氏宅に毎月一回宛出張し來り實際指導に當つたものだが奥許とも云ふべき同流の教授の免狀を得た

あるが材木町の柳田榮太郎氏令嬢トキ子さんは古遠州で出藍の譽高く、越の家の及川ハナさんは名前からして因みがある程池の坊中で白眉、夫れから織田自轉車店夫人は古流として名があり大和田耳鼻のト子夫人はわざと

募集

文藝其他投稿を募集します

……東京へ迄行つて華道の蘊奥を極めた人、其の他隠れたお花の人々は數多くあるに違ひない事を最後に特記しておく。



明日のラヂオ 十八日 報録氣天 今晚も明日も南西の風晴れと云うに依り夕立

- △前六・二〇 夏期獨逸語講座(第廿六)小田切良太郎
△後七・〇〇 英語會話速成講座(第十四講)エフ、エイチ、リッ
△前九・一〇 料理献立「高ざくら」五葉太吉發表
日用品價目「果物類」
△前一〇・三〇 家庭講座「三味線の手ほどき」(二)赤星ヨウ
△後一〇・〇五 「獨唱とピアノ獨奏」(ソプラノ)泉愛子(ピアノ)獨奏並伴奏)鈴木覺之進
△後一〇・一〇 ヨリ△後五・四五 マデ 運動競技「全國中等學校野球大會試合狀況」(甲子園より中継)
△後六・〇〇 子供の時間音の風景「海邊から」BKコードモサークル
△後六・三〇 ことばの講座「第十四講」(假名)京都帝大教授吉澤義則
△後七・二五 講演「吾が同胞移住地の選定と其の素質」托務省囑託菱伊新三郎
△後八・〇〇 浪花節「母の情名匠短隨」東家左樂遊
△後八・三〇 管絃樂「日響」モジュールオーケストラ(指揮)岡村雅雄
△後九・〇〇 新小唄と神樂囃子 西島神樂團其他
△後九・四〇 時報氣象通報番組預告

富士登山

ラヂオ風景 作並ニ放送指振 池田 鈞 今晩八時から 作並ニ放送指振 池田 鈞 ラヂオでする富士登山を主として、明るい笑ひのうちに面白く登山をはじめて終らうといふのがこのラヂオ風景である、そしてこの喜劇やナンセンスのうちに自ら登山気分を味へれば幸せなのである、まづ山開きの一場面がすむと山麓の宿に泊つた三人づれが暗いうちに起されて登山の仕度をする、皆はくたびれないうちなので口だけは達者だ宿の前には馬子が三人、一人は女馬子、それに乗つて出かける馬返しまで来ると自

動車で来た人は皆降される夫婦づれの登山者や女學生の生徒などがやつて来る先達は一瞬に登山用意を語りきかせる「六根精淨」の聲が方々で起る鳥が囀り馬が啼き夜があける、長閑な馬子唄が聞える、モダンガールもモダンボーイも登つて行く、五合目あたりでは鶯がしきりと鳴く、山道の男が盛んに富士山の通をふり廻すそのうちに嵐風が吹いてその邊にゐる男たちは心膽を寒くする間もなくそれが止むと鶯の啼く音旅客飛行機がとんでゆく、女學生達も喜ぶ、八合目の室について甘酒を飲むさつきの馬に乗つて来た男たちも馬をかへすとして胸つき八丁をの

音の風景 海邊から

海邊から BKコードモサークル 朝 海の夜明けです弓なりに廣がつた地平線から日輪が姿を表はしますあたりは静かです、漁夫の聲が遠く沖からきこえて来ます。大漁を祝ふ喜びの唄です。聴のきしむ音が波音をくぐりぬけて次第に濱に近づいて来ます、大漁、漁夫の家族達は船をむかへて濱邊に喜び合ひます。ポツポツ、蒸氣の汽笛の音が近くの小さな波止場からして聞えてカモメが高くなきました。 夏 夏の海邊の晝下りはゴツタがへしの騒がしさです穂投

げしてゐる海の中ボートのひくりにかへた海の中飛び込みの海の中つかまへつこしてゐる砂の上物取りをしてゐる。砂の上にくぐりかへつた晝の海です、夕立の氣配青空にいつのまにか黒雲がおほひます、海の夕立子供達はおほひます、海の子供達が赤、青、黄降りだした雨の中にシャボン玉のやうに光ります。 夜 流し灯籠のある夜です。子供達は海邊に居て流し灯籠の歌をうたひます。風鈴屋の風鈴が可愛い、音を立てゝゐます虫やの虫が濱の夜風に涼しい聲で鳴いてゐます。火花が一つ向ふの海邊にあがりました、まっ黒い空にパツと咲いてパツとききました。火花を合圖に幾萬幾千の紙灯籠に火が入つて海のかなたに流されます。赤黄紫御佛様に送る火ですいつか消えて行く灯籠ですまるで海に花が咲いたやうです。子供達は手を拍つて喜びます。夜の海邊は氣のぬけたやうなそれでゐてひきこまれさうな波の音ばかりです。

葛さくら 佐藤つぎ發表 材料及び分量 葛粉 茶碗一杯、水同三杯、砂糖同二杯、小豆あん百匁 調理法 葛に少しづつ、水を加へてとき篩でこして鍋に入れ砂糖を加へて火にか

キングパスト 理想的耐水耐熱接合劑 水の微温湯で溶せばすぐ使へる簡単な膠着劑 一名コナニカワ 四季を通じて一度ついたら膠着力は絶對的です 理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐、効果著し

小野屋薬店 看護婦急派の求めに應じます 平野南町 平看護婦會 電話三〇七番 内羅専門妙薬 愛馬散 小野屋薬店

外科 性病科 性科 光線科 安齊外科醫院 平野南町(赤心堂病院跡) 電話四七五番

プロもなくブルもない 食パン 一斤 一六錢 平野南町 電話一六四番 木村病院 産科 院長 木村寅次郎 女醫 木村コウ 内臓外科 醫學士 松永憲一 整形外科 醫學士 萩原駿二 藥局 東京藥學士 萩原駿二

ヤトモツマ 電話一四二番

